

NPO法人メッシュ・サポートは沖縄県本島北部地域にてヘリコプターを活用した医療活動に取り組んでいます。



民間救急ヘリ メッシュ・サポート通信

2015年8月号

2015年7月の救急活動実績 計28件(累計1010件)

伊江村13件(うち2回は医師派遣)、伊平屋村7件(うち6回は医師派遣)、伊是名村2件(うち1回は医師派遣)、
国頭村2件、大宜味村1件、本部町1件、名護市2件(うち1回は医師派遣)

今月のありがとうございます。

多くの方々のご支援の中から、抜粋して掲載させていただいています。



- ・7月 2日：オンナゴリリゾートヴィレッジ様より62,300円のご寄附をお預かり致しました。
- ・7月 2日：沖縄整体専門学校様より33,740円のご寄付をお預かり致しました。 (写真左)
- ・7月 6日：LIVE AID FOR MESH 様より102,000円のご寄附をお預かり致しました。 (写真中央)
- ・7月 11日：大保ダムまつり会場にて4,268の募金が集まりました。
- ・7月 30日：沖縄市社交飲食業組合様より150,000円のご寄附をお預かり致しました。 (写真右)

活動資金状況

保有残高:約760万円。約1ヶ月間(2015年9月上旬まで)の運航が可能です。

メッシュ救急ヘリの運営には月額約750万円の活動資金が必要です。(公的ドクターヘリ予算の約1/3にて運営)
費用内訳:機体リース料15%,機体維持費10%,施設維持費5%,燃料費5%,運航スタッフ費用50%(35%は委託),法人運営費15%

年間活動費9,000万円 2015年3月末迄に5240万円が必要です。

メッシュ・サポートへのご支援よろしくお願いします。

会員申込

県内各郵便局にて
お申込みいただけます。

募金箱

リボウストア・TSUTAYA・メガネ一番・丸三ランドリー・京都屋外ニッパ
りゅうせき商事AUショップ・はなまるうどん・わだや・
(株)オープンパートナーズ・各店に設置。

公式フェイスブック



活動情報と動画を配信して
います。「いいね!」を押
してより多くの方々への
PRにご協力ください。

寄附・会費の銀行振込先

琉球銀行	名護支店	(普)	793542
沖縄銀行	名護支店	(普)	1625737
沖縄海邦銀行	名護支店	(普)	0662317
ゆうちょ銀行	01770-5-135567		
名義は「メッシュ・サポート 又は トクビ)メッシュ・サポート」となります。			

お問合せはメッシュサポート事務局まで TEL0980-54-1006 平日9:00~17:00

2015年（平成27年）7月25日土曜日

沖縄タイムスに飛行機事業に関する記事が掲載されました。

また、同記事が、Yahooニュース、朝日新聞デジタルにも掲載されました。

朝日新聞デジタル > 記事

沖縄

沖縄) 離島医療に新しい翼 NPOが搬送用飛行機

沖縄タイムス 2015年7月26日03時00分

シェア 0 ツイート 0 ブックマーク 0 メール 印刷



新たに購入した飛行機の前で今後の運用について語るMESHの小濱理事長＝那覇空港

離島の急病人をヘリコプターで搬送する活動に取り組んでいるNPO法人MESHサポートが24日、新たに購入した医療用の飛行機を那覇空港で披露した。不特定多数から資金を募るクラウドファンディングで集めた3500万円を使って買い取った。来年初めに運用を始めるとして新たな寄付も募っている。

現在使っているヘリの活動範囲は半径50キロだったが、飛行機では600キロに広がり、代診の医師や転院の患者も運ぶ。寄付は3月3日から6月1日までに3600万円を集め、機体の購入費と内部の改造費用に充てた。

患者も合わせて4人乗り。伊江島を拠点にするという。今後、パイロットや整備スタッフを確保するには年間で6千万円が必要のため、新たに運営資金の寄付を募り、自治体からの支援も受け付ける。

小濱正博理事長は「これまでのノウハウと医療技術を駆使して離島に住む人の役に立ちたい」と話した。寄付に関する問い合わせは事務局、電話0980(54)1006。(沖縄タイムス)

YAHOO! JAPAN ニュース

キーワードを入力 ニュース

トップ 速報 写真 映像 雑誌 個人 意識調査 ランキング

主要 国内 国際 経済 エンタメ スポーツ IT・科学 ライフ 地域

北海道・東北 関東 信越・北陸 東海 近畿 中国 四国 九州・沖縄

沖縄の離島医療に新しい翼 MESHサポートが搬送用飛行機

沖縄タイムス 7月25日(土)15時9分配信

サイト 7 シェア 0



新たに購入した飛行機の前で今後の運用について語るMESHの小濱理事長＝那覇空港

離島の急病人をヘリコプターで搬送する活動に取り組んでいるNPO法人MESHサポートが24日、新たに購入した医療用の飛行機を那覇空港で披露した。不特定多数から資金を募るクラウドファンディングで集めた3500万円を使って買い取った。来年初めに運用を始めるとして新たな寄付も募っている。

現在使っているヘリの活動範囲は半径50キロだったが、飛行機では600キロに広がり、代診の医師や転院の患者も運ぶ。寄付は3月3日から6月1

日までに3600万円を集め、機体の購入費と内部の改造費用に充てた。

患者も合わせて4人乗り。伊江島を拠点にするという。今後、パイロットや整備スタッフを確保するには年間で6千万円が必要のため、新たに運営資金の寄付を募り、自治体からの支援も受け付ける。

小濱正博理事長は「これまでのノウハウと医療技術を駆使して離島に住む人の役に立ちたい」と話した。寄付に関する問い合わせは事務局、電話0980(54)1006。

最終更新:7月25日(土)18時8分

沖縄タイムス